

# Indonesia Weekly

2017年9月4日



(対象期間: 2017/8/28~9/1)

## [株式市場] ジャカルタ総合指数の推移

(2016年1月4日~2017年8月31日\*) \*9月1日は祝日のため休場



## [株式市場]

北朝鮮を巡る緊張の高まりの中で、先週史上最高値を更新したインドネシア株式市場では利益確定売りが先行し、上値の重い展開となりました。特に9月1日の祝日を前にポジションを決済して現金化する動きが見られました。外国人投資家は週を通じて売り越しとなりました。

2017/8/25	2017/8/31*	変化率
5,915.36	5,864.06	-0.87%

## [債券市場] インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移

(2016年1月1日~2017年8月31日\*) \*9月1日は祝日のため休場



## [債券市場]

インドネシア債券市場の利回りは低下(価格は上昇)しました。米国ジャクソンホールで開催された会議で、イエレン米連邦準備制度理事会(FRB)議長による金融政策についての具体的な言及がなかったことから、米国の早期利上げを警戒していたインドネシア債券市場への安心感につながりました。また、週を通じて外国人投資家からの強い資金流入が見られました。

2017/8/25	2017/8/31*	変化幅
6.807	6.695	-0.112

## [為替市場] インドネシアルピアの対円レートの推移

(2016年1月1日~2017年9月1日)



100インドネシアルピアの対円レート

北朝鮮情勢の緊張にもかかわらず、米国の早期利上げ観測後退からの安心感や債券市場への外国人投資家の資金流入を背景に、ルピアは週を通じて対米ドル、対円ともに堅調となりました。

2017/8/25	2017/9/1	変化率
0.821	0.827	+0.73%

出所: グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

### イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。

